

静岡県芝草研究所概要

1 芝草研究所設置の経緯

- 芝草検討委員会（廿日出正美 委員長）（平成22～23年度）
- 「芝生文化創造プロジェクトのための提言」（平成24年1月）

芝生文化創造プロジェクトの当面の進め方

- ・「芝生緑化の促進」と「研究調査」の両輪により芝生地 of 拡がりを目指す。
- ・芝生緑化関係団体と連携し、普及啓発や芝生緑化の支援に取り組み、芝生緑化を促進する。
- ・芝生緑化を促進するため、芝草、芝生地、生育環境など多方面から「常緑で管理しやすい芝生」を研究調査する芝草研究所を設置し、芝生地の常緑性・耐踏圧性の向上と低コストの施工・管理技術の開発を図る。

芝草研究体制

1 研究テーマ

- 公園・学校などの芝生を対象
- 「常緑で管理しやすい芝生」の研究調査
芝草、芝生地、生育環境など多方面から、芝生地の常緑性・耐踏圧性の改善と低コストの施工・管理技術の開発

2 研究体制

- 効率的に研究調査を進めるため、人材、設備のある県の既存の研究機関内に設置
- 大学・民間企業等との連携（共同研究、委託研究等）
- 芝生緑化の推進に関することは、県の関係部局、芝生関係団体等と連携

2 静岡県芝草研究所（平成24年度～）

- ・設置年月 平成24年10月
- ・設置場所 静岡県農林技術研究所内
- ・研究体制 廿日出正美 所長（非常勤特別職）
池村 嘉晃 研究主幹
- ・研究内容 園庭等に適した芝種と品種の選抜
園庭等に適した植栽方法の実地試験
低コスト芝生化の研究 等
- ・研究成果 「誰にでもできるバミューダグラスによる園庭・校庭の芝生管理マニュアル」を発行（平成29年3月）
- ・普及活動 幼稚園・保育園などで6園、高校・特支で6校、その他公園など公共地で取り組み、芝生化した実績は全部で28,081㎡
芝草管理講座の開催（（公財）静岡県グリーンバンクと共催）

農林技術研究所内
芝草研究箇所図

